大阪府感染症発生動向調査週報 (速報) 2022年第11週(3月14日~3月20日)

今週のコメント

~感染症予防の基本~ 咳エチケット、手洗いが重要

定点把握感染症

「感染性胃腸炎 減少」

第11週の小児科定点疾患、眼科定点疾患の報告数の総計は568例であり、前週比3.7%減であった。定点あたり報告数の第1位は感染性胃腸炎で以下、突発性発しん、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、咽頭結膜熱、RSウイルス感染症の順で、定点あたり報告数はそれぞれ2.19、0.24、0.13、0.11、0.10である。

感染性胃腸炎は前週比8%減の431例で、南河内3.06、中河内3.05、北河内2.58、泉州2.30、三島2.19であった。 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は14%増の25例で、南河内0.31、大阪市南部0.26、三島0.19である。

咽頭結膜熱は5%増の22例で、大阪市北部0.36、中河内0.25、南河内0.19であった。

RSウイルス感染症は19%増の19例で、大阪市北部0.43、大阪市西部0.30、三島0.19である。

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎、咽頭結膜熱、RSウイルス感染症の症例数は微増であるが、昨年の当該週と比べると定点当たり報告数は減少している。

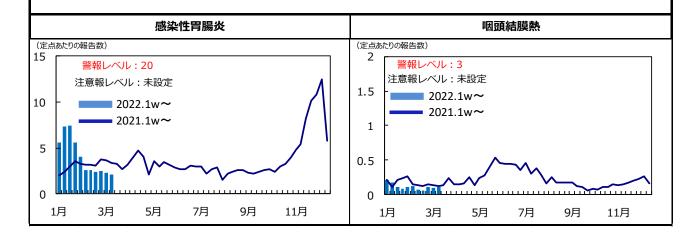
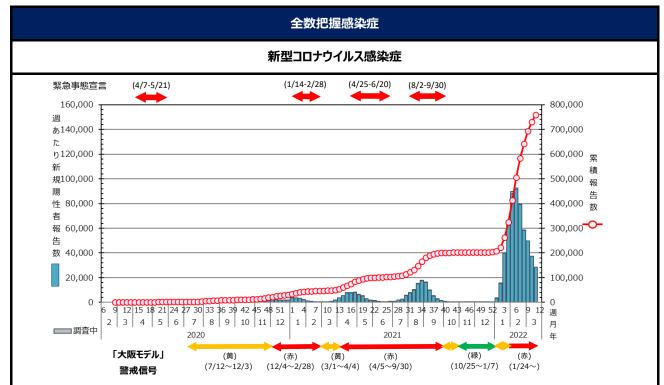


表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向(2022年第11週3月14日~3月20日)

第11週の 順位	第10週の 順位	感染症	2022年 第11週の 定点あたり 報告数	前週比增減	2021年 第11週の 定点あたり 報告数	2022年第11週の 年齢別 患者発生数 最大割合値
1	1	感染性胃腸炎	2.19	8%減	3.34	1歳_15%
2	2	突発性発しん	0.24	33%增	0.34	1歳_54%
3	3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.13	14%増	0.60	3歳_20%
4	4	咽頭結膜熱	0.11	5%增	0.12	1歳_50%
5	5	RSウイルス感染症	0.10	19%増	1.49	2歳_37%

突発性発しんについては、(1)季節変動はないこと、(2)毎週の定点あたり報告数は一定していること、(3)年次による差異もほとんどないことから、本文には詳細に記載していません。第36週からインフルエンザの新シーズンの集計が始まりました。

~新型コロナウイルス感染症~ 基本的な予防の徹底を(マスク着用、身体的距離の確保、 手洗いの徹底、密閉・密集・密接の回避)



第11週の新型コロナウイルス感染症の週あたり新規陽性者報告数は28,607名であり、前週より23%減少した。現在、大阪モデルは警 戒信号(赤)である。新型コロナウイルス感染症の主な感染経路は飛沫・エアロゾル・接触感染である。臨床的な特徴として、潜伏期 間は1~14日であり、その後、発熱や呼吸器症状、全身倦怠感等の感冒様症状が1週間前後持続することが多い。一部のものは、呼 吸困難等の肺炎症状が現れる。発病者の多くは軽症であるが、高齢者や基礎疾患等を有する者は重症化する可能性がある。感染拡 大を防ぐには、ワクチン接種、マスク着用、身体的距離の確保、手洗いの徹底、密閉・密集・密接の回避など「新しい生活様式」の実践、 感染者の早期探知、隔離、接触者調査が重要である。

新型コロナウイルス(COVID-19)関連情報(国立感染症研究所)

新型コロナウイルスに関するQ&A(厚生労働省)

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)について(大阪健康安全基盤研究所)

新型コロナウイルス感染症関連特設サイト(大阪府)

表 2. 大阪府全数報告数(2022年 第11週3月14日~3月20日)

注意:この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります (報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ>【週報】>全数把握疾患をご覧ください。)

	疾患名 ()内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	報告数府内累積
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	2							1	1	7
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	1								19
5類感染症	クロイツフェルト・ヤコブ病	1							1		4
5 親愍榮祉	梅毒	4	2							2	183
	百日咳	1								1	6
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症	28,607	2020年1月以降累計 758,281								
結核	結核 新登録患者数:52名 (内 肺·喀痰塗抹陽性 23名)										
(2022年1月分) (府内累積報告数 52名、内 肺・喀痰塗抹陽性 23名)											23名)

(2022年3月22日 集計分)

新型コロナウイルス感染症の報告数は、大阪府の報道発表の報告数を示しています。 詳細はリンク先の『令和2年11月1日まで』と『令和2年11月2日以降』をご覧ください。